

令和4年2月1日

関係者様 各位

特別養護老人ホーム オーク

抗原検査で陽性だった職員が、PCR検査で陰性になりました

1月29日に当施設の職員が抗原検査により陽性判定を受けたことを報告させていただきましたが、同日に行ったPCRでは翌30日に陰性と出たため、「感染者なし」ということで保健所の調査は全て中止となりました。

本来ならこの時点で皆様にお知らせすべきでしたが、産業医の指示のもと翌31日に念のために再度のPCRを行うこととし、本日陰性との報告を受けました。

2度のPCR検査が陰性だったため本日より通常業務に移行することとします。

皆様には不安と混乱を与え、大変申し訳ありませんでした。

今後とも 特別養護老人ホーム オーク を宜しく願いいたします

なお、経緯につきましては別紙に記載させていただきましたので、ご覧ください。

施設長 津田義彦

080-4217-0822

別紙

《大まかな経緯》

- 1月29日（土）
- ・体調不良により（職員 A）が受診。抗原検査で陽性。PCR 検査実施
 - ・抗原検査の陽性を受けて、保健所、市協議会等の関係機関に報告
 - ・保健所より、（利用者 2 名）、（職員 B）の計 3 名の PCR 検査の指示を受ける（上記 3 名はいずれも濃厚接触者には該当しないので検査結果が陰性であれば通常生活が可とのこと）
 - ・特養と短期の入所者全員と関係職員全員の抗原検査実施（全員陰性、体調不良者なし）
- 30日（日）
- ・（職員 A）が 29 日実施した PCR 検査結果が陰性との報告を受ける
 - ・検査結果が陰性だったことにより、3 名に対する保健所検査は全て中止となる
- 31日（月）
- ・（職員 A）の陰性は証明されたが、産業医の指示のもと念のため（職員 A）の再度の PCR 検査と、（職員 B）の PCR 検査を実施
- 2月1日（火）
- ・（職員 A）（職員 B）共に PCR 検査結果は陰性
 - ・市協議会等の関係機関に報告
 - ・通常業務開始